

医学論文・学会発表などでの個人情報の利用について

当院は医学の進歩に貢献する使命を担う者として、診断および治療などの医療行為で得られた情報を retrospective（後ろ向き）に研究したり、医学論文や学会発表、出版物などで個人名が特定されない形で発表することがあります。個人情報は個人の人格尊重の理念の下に慎重に取り扱い、情報が特定の患者さんのものであることが識別不可能な状態とする「情報の匿名化」作業を行います。

但し、もしこのことに「同意しがたい」「個人情報の利用にあたってあらかじめ個別に同意を求めてほしい」などのご要望がある場合は個別に申し出に沿うよう対応いたしますので、担当医師までお気軽にお尋ねください。

シンガポール日本人会クリニック 医師一同